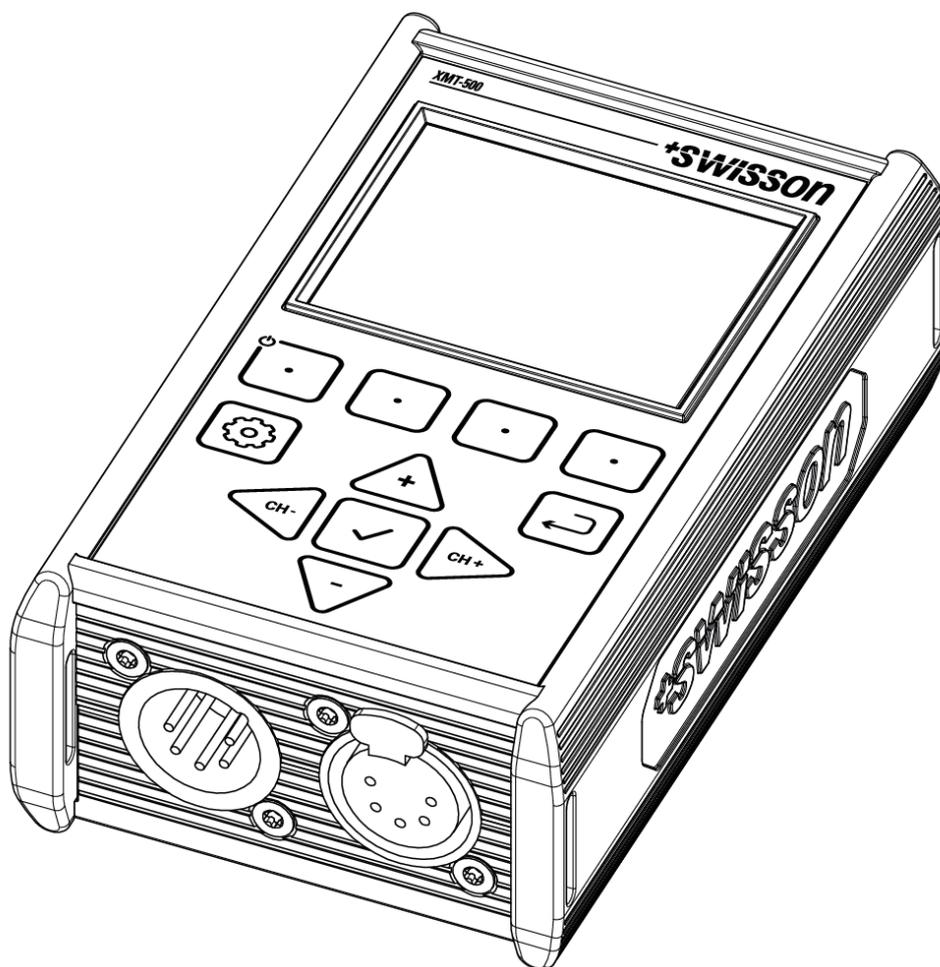


XMT-500
DMX テスタ& RDM/イーサネットコントローラ
ファームウェアアップデート



Index

| | |
|-------------------------------|---|
| 目次..... | 3 |
| 要件..... | 4 |
| ファームウェアアップデートツールのインストール | 4 |
| ファームウェアのアップデート | 4 |
| 代替ファームウェアの使用..... | 5 |
| ブートローダーからのファームウェアアップデート | 5 |

要件

- ウィンドウズビスタ以降の PC
- USB-C ケーブル (コンセントは PC の接続によって異なります)
- インターネット接続、または事前にダウンロードした Swisson Firmware Update Tool のインストーラーのコピー。

ファームウェアアップデートツールのインストール

Swisson ウェブサイトの製品ウェブページから Swisson ファームウェアアップデートツールのインストーラーをダウンロードした後、インストーラーを実行して指示に従います。インストーラーでインストールするコンポーネントを選択するように求められたら、ドライバーとファームウェア更新ツールの両方が選択されていることを確認します。製品ウェブページのファームウェア更新ツールには、XMT-500 の最新のファームウェアが含まれています。

ファームウェアのアップデート

ファームウェアは、ブートローダーからだけでなく、USB を使用して古いファームウェアからも更新できます。このセクションでは、古いファームウェアから新しいファームウェアを更新する方法について説明します。ブートローダーから更新する方法については、以下を参照してください。

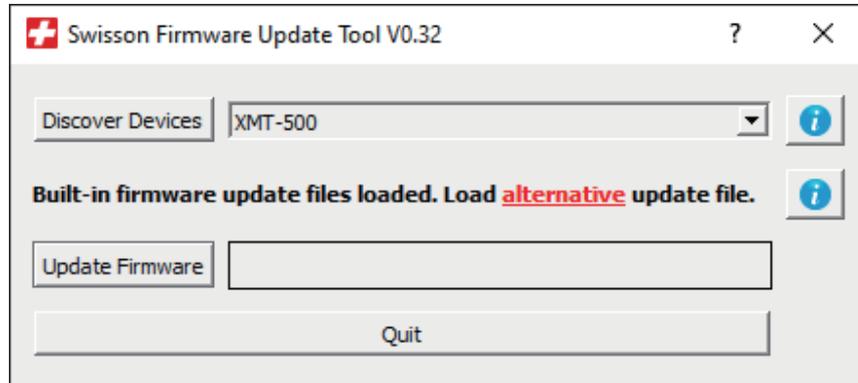
XMT-500 が動作中であり、USB-C ケーブルを使用して PC に接続されていることを確認します。

Swisson ファームウェアアップデートツールを起動します。「Discover Devices」ボタンの横にあるドロップダウンボックスが空の場合は、「Discover Devices」ボタンを押します。ドロップダウンボックスを使用して、XMT-500 を選択します。デバイスが表示されない場合は、USB 接続を確認します。

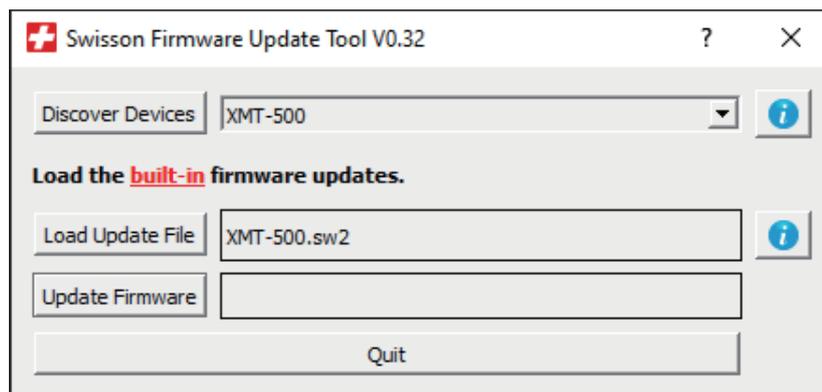
「Update Firmware」ボタンを押し、プログレスバーが 100% に達するまで待ちます。これで、XMT-500 が再起動します。数秒後、「Copying Firmware」という読み込みバーが表示されます。読み込みバーが消えると、プロセスは完了です。

代替ファームウェアの使用

Swissonファームウェアアップデートツールに含まれているものとは異なるファームウェアイメージをインストールする場合は、「alternative」をクリックします。これは、下のスクリーンショットにも表示されている赤い下線付きのテキストです。



ここで、「Load Update File」ボタンをクリックして、XMT-500 にインストールするファームウェアイメージを選択できます。ファームウェア更新イメージは、「.sw2」で終わるファイルです。



「Update Firmware」ボタンを使用して、ファームウェアの更新を続行します。

ブートローダーからのファームウェアアップデート

このセクションでは、ブートローダにアクセスして、無効なファームウェアや欠落したファームウェアから回復する方法について説明します。

XMT-500 の電源がオフになっており、何も接続されていないことを確認してください。[Back] キーを押したまま、USB-C ケーブルを使用して XMT-500 をコンピューターに接続します。XMT-500 はブートローダーを直接起動し、上部に「Booting Interrupted」というメッセージが表示されます。メッセージが表示されたら、[Back] キーを放してもかまいません。

ブートローダーの設定が完了したら、「Updating the Firmware」セクションの説明に従ってファームウェアの更新を続行できます。